## 安城ロータリークラブ



【 No.589 2013/5 第1例会 】

例会日:毎週金曜日

例会場:碧海信用金庫本店 3F

安城市御幸本町 15-1

TEL:0566-75-8866

FAX:0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP: http://www.anjo-rc.org

### 第 2730 回例会

2013年5月10日(金) 12:30~13:30

司会者:加藤英明君

ソング:手に手つないで・四つのテスト斉唱

卓上花:スプレーカーネーション

ゲスト: KidsNow(きずな)実行委員長

愛知産業大学非常勤講師 鳥居正幸様

ビジター:なし

2012-2013 年度 RI テーマ:

Pease Through Service「奉仕を通じて 平和を」

クラブテーマ:

親睦から奉仕へ。そして奉仕を通じて平和を。

■会長:大見 宏

■幹事:石川 義典

■クラブ会報:成田孝則・松本隆利・青山竜也

■創立日: S33 年 1 月 10 日

■RI 加盟認証日: S33 年 2 月 6 日



# ■会長挨拶

大見 宏会長

### 《あいさつ》

以前より安城市内で続いていた放火事件の容疑者が逮捕されて 今の所10数件自白をしていることの様ですが、その後今度は 岡崎で放火が連続して発生しており、まだ捕まっていない様です。 前回、私がお話しした事務所の下で見つけた不審人物が、 ひょっとしたら岡崎の方でやっているのではないかと… まだまだその可能性があるかなと思っております。



### 《報告》

平成 25 年 5 月 23 日 三河安城RCとの合同コンペ (葵CC)

平成 25 年 5 月 24 日 ワイン同好会 223ドウードウートレ

平成 25 年 5 月 26 日 寸又峡撮影会

#### 【米山奨学生紹介】

米山奨学生オリエンテーションでお会いした

安城RCが世話クラブとなる、ニー・ニー・エイさんです。

ニー・ニー・エイさんは、ミヤンマー出身、

名城大学大学院経営学研究科経営学専攻修士課程2年在学中です。

(6月~3月まで)毎月クラブ例会への出席が義務化されています。

米山奨学生は奨学金を世話クラブから手渡しで受取るため、

地区では、基本的に第一例会日を推奨しています。

また、1年間の奨学期間に2回の卓話も義務化されていました。



(ニー・ニー・エイさんとカウンセラーの奥田法行君)

老若男女の法律豆知識その①

成年後見制度とは?

精神上の障害(知的障害、精神障害、認知症など)により、判断能力が常にない人を保護する制度

- →家庭裁判所が成年後見人を選任(後見人の候補者を立てることは可能)
- →成年後見人は本人の財産を管理し、本人に代わり法律行為を行うことができる

自民党は25日、選挙制度調査会などの合同会議を開き、<u>成年後見</u>人が付いた人は選挙権を失うと定めた公職選挙法11 条の規定を削除し、成年後見人が付いた人も選挙権を認める方針を決めた。

今国会中に公選法改正案を提出する方向で検討を進める。

成年後見人が付いた人は全国で13万人以上とされる。成年後見人が付くと選挙権を失うとした公選法の規定を巡っては、東京地裁が先月14日、違憲・無効とする判決を出した。これに対し、政府は控訴。訴訟は継続中だ。

合同会議では「一律に選挙権が剥奪されている現状を改めるべきだ」とする意見が相次ぐ一方、「選挙の不正を除去する 努力も同時に必要だ」という指摘もあった。

自民党の逢沢一郎・選挙制度調査会長は合同会議後、記者団に「(選挙権を認めない)公選法の規定を削除する方向で公明党と調整に入りたい」と述べた。その一方、「選挙権の付与とは別に、選挙に不正が起こらないような体制整備に努力したい」とも語り、文字を書けない人の代理投票や、重度身体障害者らの郵便投票などについて、第三者による不正投票が行われないよう防止策を検討していく考えを示した。公明党は夏の参院選までに法改正を行うべきだと主張しており、自公両党は今後、合同作業チームで改正に向けた詰めの調整を行う。

・元弁護士会副会長を逮捕 被後見人から横領容疑「被害総額3900万円」

2013.5.1 21:12

元東京弁護士会副会長が成年後見人を務めていた女性の財産を着服した事件で、東京地検特捜部は1日、業務上横領容疑で、元同会副会長の弁護士、松原厚容疑者(76)=東京都大田区=を逮捕した。同会によると着服総額は3900万円に及んでおり、特捜部は全容解明を急ぐ。

調べによると、松原容疑者は平成22年3月、成年被後見人だった千葉県内の女性の定期預金を無断で解約し、払戻金1 千万円を自身の口座に移して横領した疑いが持たれている。

松原容疑者は19年9月に千葉家裁から女性の成年後見人に選任され、財産などを管理していた。逮捕前の産経新聞の取材に「少なくとも1400万円横領し、ローン返済などに使った」とコメント。被害弁済については「考えているが手元には2千、3千円しかない」と話した。

松原容疑者は昭和44年に弁護士登録。日本弁護士連合会の国選弁護委員会委員などを務め、平成3年度に1年間、東京弁護士会の副会長を務めた。同会は懲戒処分を検討している。

成年後見制度は、認知症患者ら判断能力が不十分な人が詐欺被害などに遭うのを防ぐため裁判所が援助者を選任する 仕組み。後見人として選任された親族や弁護士らには、財産管理に関する代理権が与えられる。

成年後見人の権能

被後見人の財産管理権、代理権(民法第859条)、療養看護義務(民法第858条)。

法律行為の取消権(但し、日常生活に関する行為は除外)(民法第120条、民法第9条)。

身分上の行為(婚姻など)、遺言、治療行為など事実上の行為に関する同意は権限外(民法第738条、民法第962条)。 財産管理権の内容

被後見人の住居(建物、敷地)の売買、賃貸、賃貸借解除、抵当権の設定ほかこれに準ずる処分には、家庭裁判所の許可必要(民法第859条の3)。

後見監督人の選任

家庭裁判所は必要あるときは、後見監督人を選任することができる(民法第849条の2)。

保佐、補助

都築雅人君 ベネファクターの認証状・認証バッジが届きました。 【会員誕生日祝】

石原 昭君(5/17) 山口佳久君(5/29)

#### 【夫人誕生日祝】

杉浦矩子様·兼松佳子様·寺部直子様·山口尚子様 鳥居佳代様(5/30)

#### 【結婚記念日祝】

成瀬介宣・恵子ご夫妻 神谷 研・紀子ご夫妻 杉本汎平・千恵子ご夫妻 沓名俊裕・真裕美ご夫妻 川合昭道・礼子ご夫妻 清水正幸・加代子ご夫妻 内藤教恵・康広ご夫妻



# ■幹事報告

石川義典君

- ・5/1~6/8の間、大会議室の空調設備切り替え調整作業の為、温度調節ができませんのでご了承ください。
- ・ロータリー財団より都築雅人君にベネファクター・認証状・認証バッジが届いております。
- ・5/23(木)三河安城合同コンペの登録料を事務局までお支払いください。
- ・5/24(金)18:00~ワイン同好会を三河安城のイタリアンレストラン「223ドゥードゥートレ」にて行います。
- ・5/26(日)創立55周年記念旅行 寸又峡SL列車の旅、登録料をお願いたします。
- ・5/27(月)明祥中学校クリーン活動(油が淵)が行われます。
- ・最終理事会を6/7(金)18:30~すず岡にて行います、理事の方は登録ください
- ・ゴルフ部会総会を6/14(金)18:30~すず岡にて行います、ゴルフ部会員の方は登録ください。
- ・5月のロータリーレートは1ドル=98円です。

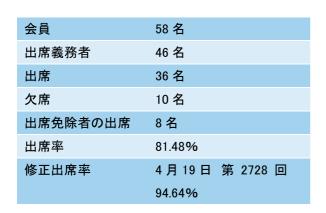
## ■出席報告

外山勝美君

■ニコボックス報告

神谷明文君

本日のニコボックスメッセージの紹介





#### 卓話担当:恒川憲一君

今日は、隣町高浜を舞台にした映画「タカハマ物語」の実行委員長「鳥居」さんに講演をお願いしました。 鳥居さんは 18 才で高浜を離れ今は名古屋在住ですが故郷に恩返しがしたい、子供達が自慢できる街にしたいという思いから、この映画を作られました。

(この映画は)「あしたの子供達のために、今できること」 をテーマに高浜市民による、高浜市民の為のまさに市民ムービーです。 あの 20 世紀少年や、はやぶさの監督愛知出身の「堤 幸彦」氏を監修

に迎え、出演者は全員、素人の市民のみです。

市民が企画し、役所、ボランティアスタッフ、協賛企業が一体となり完成させたと聞いています。

この映画が、なぜ作られ、どうやって資金を集め、今後どう活用し、地域活性化に繋げるのかを、お聞き出来ればと思います。 高浜は人口4万人余りの弥富と並んで愛知県で最も人口の少ない市です。

何をとっても大きさでは No.1 にはなれませんが、Only One を目指すことはできます。

私自身、今昨年の地区大会後の次の安城 RC のミッション(目標)をいただき安城プロジェクトを今考えています。

<u>安城にしか無いもの</u>、安城でしか出来ない事を見つけ(生み出し)全国にアピールし、地域の活力になれば、とてもワクワクすると思います。



テーマ「地元のジマンをつくろう」

~あしたの子どもたちのためにいまできること~

地域の将来を担っていくのは、若者、とりわけ子どもです。

市民映画『タカハマ物語』を制作することで、子どもたちに

社会活動を体験させ、自ら考えて行動し、高浜について知り、

愛着を持ち、ジマンできるまちをつくっていくきっかけとなってほしい

と考えました。映画づくりは、主役からエキストラ、裏方まで、

子どもから老人まで多くの市民が関わることができます。

子どもたちはこの映画に参加することによって、先輩や地域の多くの人とかかわりを持ち、

貴重な体験をすることができたでしょう。そして「自分たちのドラマ作り」から、「絆」や「ジマンできるまち高浜」を認識することができたと思います。

映画は完成しましたが、本当のスタートはこれからです。高浜を「大地」とするなら子どもたちは「根っこ」です。 大人である私たちは根っこをしっかり育てていきたいと思います。



(2012年9月2日初公開)





